

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金） 事後評価書

平成30年8月8日

計画の名称	雨水対策の実施（第2期）																																			
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）					交付対象		福生市																												
計画の目標	立川第二排水区での集中豪雨等による浸水被害を防ぐため、雨水管渠の整備を行い、安心・安全な市民生活の確保をする。																																			
計画の成果目標（定量的指標）	枝線浸水対策達成率を35.8%（H28）から100.0%（H29）に増加させる。																																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H28当初)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <td>下水道枝線整備による都市浸水対策達成率</td> <td>35.8%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td colspan="2"></td> <td rowspan="2">計画値 実績値</td> </tr> <tr> <td>浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)</td> <td>35.8%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値					備考	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H29末)			下水道枝線整備による都市浸水対策達成率	35.8%	100%	100%			計画値 実績値	浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)	35.8%	100%	100%		
	定量的指標の現況値及び目標値					備考																														
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H29末)																																	
下水道枝線整備による都市浸水対策達成率	35.8%	100%	100%			計画値 実績値																														
浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)	35.8%	100%	100%																																	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		150百万円（計画値）	A	150百万円（計画値）	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)																								
			68百万円（実績値）		68百万円（実績値）																															

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
数値目標の達成状況や事業効果を検証し、福生市外部監査委員による評価を平成30年3月に実施。	平成30年3月
	公表の方法
	市のホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業者及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
A1-1	下水道	一般	福生市	直接	福生市	雨水	新設	立川第二排水区雨水管枝線整備(浸水対策)	枝線整備設計及び工事 L=550m	福生市						150	計画値
																68	実績値
合計													150				
合計													68				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H28	H29	H30	H31	H32				
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H28	H29	H30	H31	H32				
合計																	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・立川第二排水区での集中豪雨等による浸水被害を防ぐため、雨水管渠の整備を行い、安心安全な市民生活の確保に寄与した。			
II 定量的指標の達成状況		枝線浸水対策達成率を35.8%（H28）から100.0%（H29）に増加させる。	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因
			最終実績値	100.0%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					

3. 特記事項（今後の方針等）	
平成29年度事業の完了をもって、平成23年度から継続実施していた本事業は終了し、補助事業として策定した福生市下水道総合計画に謳われている福東地区の浸水対策は完了しました。	